

長崎県公立大学法人中期計画（第3期）（新旧対照表）

変更後	変更前
<p>I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するための措置</p> <p>1 教育に関する目標を達成するための措置 （[1]～[2]略）</p> <p><専門的知識・技術の修得及び外国語運用能力の向上></p> <p>[3] 学生に卒業要件を早期に達成させ、必要な専門的知識や技術、外国語運用能力を修得させる。また、さらなる学業意欲がある学生に対しては、高い目標を定めその達成を目指す。</p> <p>《達成水準》</p> <p>① 教職員による学修支援を行い、次の要件を3年修了次までに9割以上の学生に修得させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営学科 日経TEST[※]430点、日商簿記検定[※]2級、FP技能検定[※]2級、販売士検定[※]2級のいずれかを<u>修得させる</u> ・〃（アカウンティングコース） 税理士試験1科目、日商簿記検定1級、全経簿記能力検定上級のいずれかを<u>修得させる</u> ・国際経営学科 TOEIC[※] 730点 ・公共政策学科 日経TEST 430点、ニュース時事能力検定[※]2級のいずれかを<u>修得させる</u> ・実践経済学科 日経TEST 430点 ・国際社会学科 英語選択 TOEIC 730点 〃 中国語選択 中国語検定[※] 2級 ・情報システム学科 基本情報技術者試験[※]、<u>情報セキュリティマネジメント試験[※]、CGクリエイター検定[※]（エキスパート）、Webデザイナー検定[※]（エキスパート）、CGエンジニア検定[※]（エキスパート）、画像処理エンジニア検定[※]（エキスパート）のいずれかを修得させる</u> ・情報セキュリティ学科 情報セキュリティマネジメント試験[※]、<u>基本情報技術者試験のいずれかを修得させる</u> 	<p>I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するための措置</p> <p>1 教育に関する目標を達成するための措置 （[1]～[2]略）</p> <p><専門的知識・技術の修得及び外国語運用能力の向上></p> <p>[3] 学生に卒業要件を早期に達成させ、必要な専門的知識や技術、外国語運用能力を修得させる。また、さらなる学業意欲がある学生に対しては、高い目標を定めその達成を目指す。</p> <p>《達成水準》</p> <p>① 教職員による学修支援を行い、次の要件を3年修了次までに9割以上の学生に修得させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営学科 日経TEST[※]430点、日商簿記検定[※]2級、FP技能検定[※]2級、販売士検定[※]2級のいずれか ・〃（アカウンティングコース） 税理士試験1科目、日商簿記検定1級、全経簿記能力検定上級のいずれか ・国際経営学科 TOEIC[※] 730点 ・公共政策学科 日経TEST 430点、ニュース時事能力検定[※]2級のいずれか ・実践経済学科 日経TEST 430点 ・国際社会学科 英語選択 TOEIC 730点 〃 中国語選択 中国語検定[※] 2級 ・情報システム学科 <u>基本情報技術者試験[※]</u> ・情報セキュリティ学科 <u>情報セキュリティマネジメント試験[※]</u>

変更後	変更前
<p>※日経TEST ビジネス基礎力を客観的に測り、診断するテスト。問題は100問、1,000点満点。</p> <p>※日商簿記検定 日本商工会議所及び各地商工会議所が実施する簿記に関する技能検定試験。</p> <p>※FP（ファイナンシャル・プランニング）技能検定 顧客の資産に応じた貯蓄・投資等のプランの立案・相談に必要な技能に関する試験。</p> <p>※販売士検定 販売員としての素養やサービス向上を目的に日本商工会議所及び各地商工会議所が実施する検定試験。</p> <p>※TOEIC 英語によるコミュニケーション能力を幅広く評価する世界共通のテストで、10点から990点までのスコアで評価を受けるもの。</p> <p>※ニュース時事能力検定 新聞やテレビのニュース報道を読み解くための「時事力」を認定するもので、「時事問題」の理解に欠かせないキーワードや、社会の仕組みと流れについての知識を1級から5級の6段階に分けて測定する検定試験。</p> <p>※中国語検定 日本中国語検定協会が実施する中国語能力の検定試験で、1級から準4級までの6段階で試験を実施。</p> <p>※基本情報技術者試験、情報セキュリティマネジメント試験 国家試験である情報処理技術者試験の一区分。試験制度のスキルレベル2（スキルレベルは1～4設定）に相当。</p> <p><u>※CGクリエイター検定</u> <u>CG-ARTS協会が実施するCGで表現するデザイナー、クリエイターのための検定。</u></p> <p><u>※Webデザイナー検定</u> <u>CG-ARTS協会が実施するWeb制作の知識の習得を評価する検定。</u></p>	<p>※日経TEST ビジネス基礎力を客観的に測り、診断するテスト。問題は100問、1,000点満点。</p> <p>※日商簿記検定 日本商工会議所及び各地商工会議所が実施する簿記に関する技能検定試験。</p> <p>※FP（ファイナンシャル・プランニング）技能検定 顧客の資産に応じた貯蓄・投資等のプランの立案・相談に必要な技能に関する試験。</p> <p>※販売士検定 販売員としての素養やサービス向上を目的に日本商工会議所及び各地商工会議所が実施する検定試験。</p> <p>※TOEIC 英語によるコミュニケーション能力を幅広く評価する世界共通のテストで、10点から990点までのスコアで評価を受けるもの。</p> <p>※ニュース時事能力検定 新聞やテレビのニュース報道を読み解くための「時事力」を認定するもので、「時事問題」の理解に欠かせないキーワードや、社会の仕組みと流れについての知識を1級から5級の6段階に分けて測定する検定試験。</p> <p>※中国語検定 日本中国語検定協会が実施する中国語能力の検定試験で、1級から準4級までの6段階で試験を実施。</p> <p>※基本情報技術者試験、情報セキュリティマネジメント試験 国家試験である情報処理技術者試験の一区分。試験制度のスキルレベル2（スキルレベルは1～4設定）に相当。</p>

変更後	変更前
<p><u>※CGエンジニア検定</u> CG-ARTS協会が実施するCG分野の開発や設計を行うエンジニア、プログラマのための検定。</p> <p><u>※画像処理エンジニア検定</u> CG-ARTS協会が実施する画像処理分野の開発、設計に必要な知識の習得を評価する検定。</p> <p>② 学業意欲がある学生に対して、①の要件を超える高い目標を設定し、達成した学生に対しては、表彰、支援等を実施する。</p> <p>(1) ～5) 略)</p> <p>6) 情報システム学部 情報システム学科が掲げる高い目標 ディプロマ・ポリシーに沿った技術・能力の向上を図り、次の資格取得者、コンテスト・イベント等での入賞者を卒業年次までに総計5名以上輩出する。(コンテスト・イベントへは1チーム=1名として計上する)</p> <p>【資格】</p> <p>① 情報処理技術者試験 レベル3以上</p> <p>② PSP Developer※</p> <p>③ CGクリエイター検定※ベーシック</p> <p>④ CGエンジニア検定※ベーシック</p> <p>【イベント等】</p> <p>② 映像(CGなどのコンテンツ系)のコンテスト入賞</p> <p>③ 課題解決系ビジネスコンテストやアプリコンテスト入賞</p> <p>④ 学会・研究会・シンポジウムへの投稿・発表</p> <p>7) 情報システム学部 情報セキュリティ学科が掲げる高い目標 ディプロマ・ポリシーに沿った技術・能力の向上を図り、次の資格取得者、イベント等へ</p>	<p>② 学業意欲がある学生に対して、①の要件を超える高い目標を設定し、達成した学生に対しては、表彰、支援等を実施する。</p> <p>(1) ～5) 略)</p> <p>6) 情報システム学部 情報システム学科が掲げる高い目標 ディプロマ・ポリシーに沿った技術・能力の向上を図り、次の資格取得者、コンテスト・イベント等での入賞者を卒業年次までに総計5名以上輩出する。(コンテスト・イベントへは1チーム=1名として計上する)</p> <p>【資格】</p> <p>① 情報処理技術者試験 レベル3以上</p> <p>② <u>PSP Developer※</u></p> <p>③ <u>CGクリエイター検定※ベーシック</u></p> <p>④ <u>CGエンジニア検定※ベーシック</u></p> <p>【イベント等】</p> <p>⑤ 映像(CGなどのコンテンツ系) コンテスト入賞</p> <p>⑥ 課題解決系ビジネスコンテストやアプリコンテスト入賞</p> <p>⑦ 学会・研究会・シンポジウムへの投稿・発表</p> <p>7) 情報システム学部 情報セキュリティ学科が掲げる高い目標 ディプロマ・ポリシーに沿った技術・能力の向上を図り、次の資格取得者、イベント等へ</p>

変更後	変更前
<p>の参加者を卒業年次までに総計5名以上輩出する。</p> <p>【資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 国際的なセキュリティ資格 (CompTIA Security+ ※) ② 国際的なネットワークベンダ資格 (シスコ社 CCENT*/CCNA Security*) ③ 情報処理技術者試験 レベル3以上 <p>【イベント等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ④ セキュリティキャンプ*、CTF*地方大会への参加 ⑤ ACM-ICPC 国際大学対抗プログラミングコンテスト* (International Collegiate Programming Contest) の国内予選に参加し、上位50%以内の成績を獲得 ⑥ 学会・研究会・シンポジウムへの投稿・発表 <p>(8) ～ 9) 略</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※PSP Developer 国際的に権威のあるSEI (Software Engineering Institute) が認証する個人に与えるソフトウェア開発能力の資格。</p> <p>※CGクリエイター検定 CG-ARTS協会が実施するCGで表現するデザイナー、クリエイターのための検定。</p> <p>※CGエンジニア検定 CG-ARTS協会が実施するCG分野の開発や設計を行うエンジニア、プログラマのための検定。</p> <p>※CompTIA Security+ セキュリティ分野におけるスキルを評価できるよう設計された CompTIA (コンプティア) 認定資格。</p> <p>※CCENT、CCNA Security シスコシステムズ製品に関するIT分野の技術者認定プログラム。</p> </div>	<p>の参加者を卒業年次までに総計5名以上輩出する。</p> <p>【資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 国際的なセキュリティ資格 (CompTIA Security+ ※) ② 国際的なネットワークベンダ資格 (シスコ社 CCENT*/CCNA Security*) ③ 情報処理技術者試験 レベル3以上 <p>【イベント等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ④ セキュリティキャンプ*、CTF*地方大会への参加 ⑤ ACM-ICPC 国際大学対抗プログラミングコンテスト* (International Collegiate Programming Contest) の国内予選に参加し、上位50%以内の成績を獲得 ⑥ 学会・研究会・シンポジウムへの投稿・発表 <p>(8) ～ 9) 略</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><u>※PSP Developer</u> 国際的に権威のあるSEI (Software Engineering Institute) が認証する個人に与えるソフトウェア開発能力の資格。</p> <p><u>※CGクリエイター検定</u> CG-ARTS協会が実施するCGで表現するデザイナー、クリエイターのための検定。</p> <p><u>※CGエンジニア検定</u> CG-ARTS協会が実施するCG分野の開発や設計を行うエンジニア、プログラマのための検定。</p> <p>※CompTIA Security+ セキュリティ分野におけるスキルを評価できるよう設計された CompTIA (コンプティア) 認定資格。</p> <p>※CCENT、CCNA Security シスコシステムズ製品に関するIT分野の技術者認定プログラム。</p> </div>

変更後	変更前
<p>※セキュリティキャンプ 次代を担う世界に通用する若年層（22歳以下）の情報セキュリティ人材の発掘・育成を行うためのイベント。</p> <p>※CTF (Capture The Flag) 情報セキュリティに関連する技術を競う競技。</p> <p>※ACM-ICPC 国際大学対抗プログラミングコンテスト ACM (Association for Computing Machinery) という計算機学会が主催する国際大学対抗プログラミングコンテスト。</p>	<p>※セキュリティキャンプ 次代を担う世界に通用する若年層（22歳以下）の情報セキュリティ人材の発掘・育成を行うためのイベント。</p> <p>※CTF (Capture The Flag) 情報セキュリティに関連する技術を競う競技。</p> <p>※ACM-ICPC 国際大学対抗プログラミングコンテスト ACM (Association for Computing Machinery) という計算機学会が主催する国際大学対抗プログラミングコンテスト。</p>
<p>（[4]～[9]略）</p>	<p>（[4]～[9]略）</p>
<p><入試の適正な実施及び県内高校生の受入促進></p>	<p><入試の適正な実施及び県内高校生の受入促進></p>
<p>[10] アドミッション・ポリシー*に沿った入学者を確保するため、大学を取り巻く環境の変化や入学者の成績状況を考慮に入れながら、入学者選抜を不断に見直し必要に応じて改善を図る。また、高大連携等を推進し、県内志願者の獲得に努める。</p>	<p>[10] アドミッション・ポリシー*に沿った入学者を確保するため、大学を取り巻く環境の変化や入学者の成績状況を考慮に入れながら、入学者選抜を不断に見直し必要に応じて改善を図る。また、高大連携等を推進し、県内志願者の獲得に努める。</p>
<p>《達成水準》</p>	<p>《達成水準》</p>
<p>① アドミッション・ポリシーに基づいた入学者選抜を実施し、入試の分析・検証を行う。必要に応じて、大学入学者選抜の改革（センター試験廃止に伴う新テスト）の動向も含め、入学者選抜方法の見直しを検討する。</p> <p>② 高校訪問及び各種広報により学部の特徴を広く周知し、優秀な学生の確保に努める。</p> <p>③ 県内志願者の獲得のため、県内高校に積極的に情報発信し、高校生向けの出前講義や校内での体験学習等の高大連携を促進する。また、出前講義のプログラムについては、高校生が興味を持つ内容にするため、毎年度、組織的にチェックを行い内容の充実を図り、第2期中期計画期間中の大学入学共通テスト県内志願者のうち本学一般選抜の県内志願者が占める割合平均と比べて、県内志願者の割合の増加を目指す。</p>	<p>① アドミッション・ポリシーに基づいた入学者選抜を実施し、入試の分析・検証を行う。必要に応じて、大学入学者選抜の改革（センター試験廃止に伴う新テスト）の動向も含め、入学者選抜方法の見直しを検討する。</p> <p>② 高校訪問及び各種広報により学部の特徴を広く周知し、優秀な学生の確保に努める。</p> <p>③ 県内志願者の獲得のため、県内高校に積極的に情報発信し、高校生向けの出前講義や校内での体験学習等の高大連携を促進する。また、出前講義のプログラムについては、高校生が興味を持つ内容にするため、毎年度、組織的にチェックを行い内容の充実を図り、第2期中期計画期間中のセンター試験県内志願者のうち本学一般入試の県内志願者が占める割合平均と比べて、県内志願者の割合の増加を目指す。</p>
<p>（以下略）</p>	<p>（以下略）</p>